



【先週 7月28日～8月3日の外食の出来事】

■スシロー、シンガポールと香港に初出店。回転寿司は海外出店を競う。

スシローが、8月19日にシンガポール1号店をオープンさせる。東南アジア初出店。立地は、商業施設チョンバルプラザ。競合となる現地企業「SUSHI TEI」もある。1皿2.2シンガポールドル(約175円)から。

■猿田彦珈琲、三菱商事が5億円増資。三菱の新規事業公募が契機。

猿田彦珈琲株式会社は、三菱商事株式会社から第三者割当増資を行った。三菱商事は約5億円を出資し、持分比率14.98%を取得。三菱商事の力を借りて海外展開を行う。猿田彦珈琲は2011年創業。

■株式会社甲羅、新業態大型アジア居酒屋を出店 ベトナム料理。

甲羅が、「Vivilan ヴィヴィラン」を名古屋で8月6日にオープン。「ベトナム・ホイアンのナイトマーケット」をイメージしたアジア系居酒屋で、「鮮やかに光り輝くランタンの下、生き生きとした美しい女性たちが集うお店」がコンセプト。

■ロイヤルHD、経常益2割減、1～6月期 ホテルの开店費用が重荷

2019年1～6月期の連結経常利益は前年同期より2割減の17億円前後。「リッチモンド」ブランドのホテルの出店で費用がかさんだ。「ロイヤルホスト」などで新たに導入したPOSレジの減価償却費も増加したとみられる。

■6月の外食売上高3.4%増 34カ月連続プラス、日曜増で

日本フードサービス協会が25日発表した6月の外食売上高(全店ベース)は前年同月比3.4%増だった。34カ月連続で前年を上回った。日曜日が前年に比べ1日多かったうえ、季節メニューの好調や値上げが寄与した。

■ホットランド、上半期(2019年1月～6月)の連結業績 増収増益

第2四半期の連結業績は売上高160億1100万円(対前年同期比5.0%増)、営業利益8億5800万円(同101.2%増)、経常利益8億3100万円(同118.3%増)、四半期純利益4億7000万円(一)と増収増益を確保した。

■イトアンド、完全週休3日制の「限定正社員」制度を新設

昨今の多様化する働き方に対応した完全週休3日制の「限定正社員」制度を新設し、外食部門にて8月1日より募集を開始した。更なる事業拡大を目指して新規出店を加速させることを狙い「限定正社員」制度を導入する。

■アークランドサービスHD、上半期(2019年1月～6月)の連結業績 増収増益

第2四半期の連結業績は売上高159億100万円(対前年同期比9.9%増)、営業利益21億7700万円(同9.8%増)、経常利益21億8900万円(同9.2%増)、四半期純利益12億1700万円(同4.1%減)であった。

■ハチバン、第1四半期(2019年3月21日～6月20日)の連結業績 増収増益

第1四半期の連結業績は営業収益20億3800万円(対前年同期比0.9%増)、売上高18億7900万円(同0.4%増)、経常利益1億6300万円(同25.8%増)、四半期純利益1億300万円(同27.3%増)と増収増益を確保した。